

平成23年度
南三陸町

成人式



誓いの言葉を述べた大森庄洋さん



成人の抱負は阿部諒さんと高橋雄さんが述べました。



司会を務めた遠藤恵さんと及川みよさん。

おめでとう 希望に輝く20歳の門出

震災のため年明けに延期となっていた平成23年度の成人式が1月8日(日)、ベイサイドアリーナ文化交流ホールで開催され、新成人240人の門出を祝いました。(出席は169人)

犠牲者に黙とうをささげた後、新成人を代表して、大森庄洋さんが「いずれはわたしたちが南三陸町の中心となり、活気のある町の再建と発展に貢献していきます。」と誓いの言葉を述べました。

また、阿部諒さんは「自身を磨き、困難にも負けず、周りのみんなを支えていきます。」と、高橋雄さんは「今を精一杯生きて、これからの幸せにしていきたい。」と、それぞれ成人の抱負を述べました。



式典終了後には、オーストラリア・ニュージーランド銀行在日支店ビジネスマネージャーの生川千佳さんが記念講演を行い、「社会人として、何事にもチャレンジし、夢を持って頑張ってください。」と、新成人を激励しました。



東日本大震災犠牲者に黙とう

装い新たに おすばで福興市開催

12月29日(木)、年の瀬の恒例イベントとなっているおすばで祭りが装い新たに「志津川湾おすばで福興市」と名前を変え、ベイサイドアリーナ特設会場で開催されました。

会場には、年越し用品やお正月品のほか、地元でとれた新鮮な海産物や農産物などを販売するテントが立ち並び、大勢の人たちで賑わいました。

家族で買い物に訪れた齋藤めぐみさん(55日町)は、「おすばで祭りに来ると、これからお正月がやってくるんだなあという気がします。新鮮な海産物は地元で買うのが一番ですね。」と笑顔で話してくれました。



新鮮な海産物は地元が一番!

幼稚園の再建にと 長谷部選手から寄付金

12月21日(水)、サッカー日本代表のキャプテンを務める長谷部選手があさひ幼稚園を訪れ、寄付金を贈ったほか園児たちとサッカーなどでふれあいました。

この日訪れたのは、震災により建物が流失したあさひ幼稚園の仮設園舎建設のために寄付金を贈呈するため、自分の著書の印税と静岡県で開催したチャリティーイベントの収益金9千5百万円を日本ユニセフ協会を通じてあさひ幼稚園に寄付しました。

長谷部選手は、「この寄付金は僕からの寄付金ではなく、僕の本を買ってくれた日本中の皆さんの思いが詰まった寄付金です。被災地の人たちのために形になって良かったと思います。」と謙虚に話されました。



子どもたちは笑顔でボールを追いかけていました。